

商工業振興施策の現状について

【商工業振興施策 一覧】

- (1) 中小企業資金融資制度
- (2) 特許等取得支援補助金
- (3) 設備投資に対する支援制度
 - ① 設備投資促進補助金
 - ② 環境配慮型企业定着促進補助金
 - ③ 先端設備等導入計画の認定
- (4) 商品開発・販路開拓等補助金
- (5) 創業支援アドバイザー派遣制度
- (6) 創業促進補助金
- (7) 企業立地推進事業
- (8) かしば産業展
- (9) 事業用地登録制度
- (10) 香芝みらい塾(商工会補助事業)
- (11) 香芝市地域ブランド「KASHIBA+」(商工会補助事業)

(1) 中小企業資金融資制度

固定利率1.800%のうち0.900%、信用保証料の70%を市が補給。

注) 令和3年度までは固定利率2.175%のうち1.000%を補給

【利用実績】

	運転資金	設備資金	特例設備資金	創業支援資金	計
R2	2,350 万円	—	—	1,950 万円	4,300 万円
	6 件	—	—	3 件	9 件
R3	7,900 万円	1,780 万円	1,170 万円	1,000 万円	11,850 万円
	29 件	3 件	1 件	3 件	36 件
R4	12,600 万円	1,780 万円	6,070 万円	3,700 万円	24,150 万円
	40 件	7 件	4 件	6 件	57 件
R5	10,280 万円	3,524 万円	2,850 万円	2,308 万円	18,962 万円
	36 件	8 件	2 件	4 件	50 件
R6	21,700 万円	1,100 万円	2,541 万円	2,950 万円	28,291 万円
	54 件	2 件	1 件	6 件	63 件

注) 上段 融資決定額 下段 融資決定件数

注) R6は12月末時点。上段 融資申請額 下段 融資申請件数

【決算実績】

(単位:円)

【利子補給】	R2	R3	R4	R5	R6
決算額	4,757,547	3,053,017	3,129,134	3,786,947	5,700,000
内、創業支援	457,429	336,927	424,097	639,621	700,000

注) R6は予算を記載

【保証料補給】	R2	R3	R4	R5	R6
決算額	3,435,821	2,257,440	2,304,855	2,894,644	4,500,000
内、創業支援	330,412	253,334	318,500	491,447	500,000

注) R6は予算を記載

(2)特許等取得支援事業補助金

特許出願、実用新案出願に要する経費を最大20万円補助(補助率 1/2)

【申請実績】

(単位:件)

	R2	R3	R4	R5	R6
特 許	1	2	2	2	2
実用新案	2	0	0	0	0
計	3	2	2	2	2

【登録実績(平成25年度以降)】

実用新案 3件、特許 19件の登録を確認(令和7年1月末時点)

【予算－決算実績】

(単位:円)

	R2	R3	R4	R5	R6
当初予算額	400,000	400,000	400,000	400,000	400,000
決算額	399,000	318,500	324,845	333,030	345,700

(3)設備投資に対する補助金制度**①新事業創出に対する設備投資促進補助金**

新事業創出のための設備投資に対し、経費の10%を最大150万円補助

②環境配慮型企業定着促進補助金

「騒音・振動・悪臭」を低減し、周辺住民との調和を図るために行う設備投資、改修に対し、経費の25%を最大150万円補助

【補助実績】

(単位:件)

	R2	R3	R4	R5	R6
設備投資	2	7	6	4	3
環境配慮	0	0	0	0	0
計	2	7	6	4	3

注)R6は12月末時点の件数を記載

注)環境配慮型企業定着促進補助金の実績は、平成27年度 1件、平成28年度 1件。

【予算－決算実績】

(単位:円)

	R2	R3※	R4	R5	R6
当初予算額	5,500,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000	5,500,000
決算額	3,000,000	7,994,000	4,690,000	4,211,000	—

※ R3は地方創生臨時交付金を活用し、補正予算により予算額を増額し、補助率を 20%とした。(上限額は 150 万円に据え置き)

③先端設備等導入計画

中小企業・小規模事業者等が、設備投資を通じて労働生産性の向上を図るための計画。平成30年度より制度開始。計画の認定を受けた企業は、税制支援などの支援措置を受けることができる。

【認定件数】

(単位:件)

計画	R2	R3	R4	R5	R6
新規	6	1	4	5	0
変更	6	3	6	1	0
合計	12	4	10	6	0

注)R6は12月末時点の件数を記載

(4)商品開発・販路開拓等支援事業補助金

産業振興を図る目的として、新商品の開発販路開拓等を行い、本市の魅力を市内外にPRする事業者に対し、補助対象経費の1/2を最大25万円補助

・補助対象事業

商品開発 : 試作開発費、委託料、広告宣伝料

販路開拓 : 旅費、通信運搬費、出店料、使用料、広告宣伝料

【補助実績】

(単位:件)

	R3	R4	R5	R6
商品開発	0	1	1	1
販路開拓	0	1	1	2

注)R6は12月末時点の件数を記載

【予算－決算実績】

(単位:件)

	R3	R4	R5	R6
当初予算額	500,000	500,000	500,000	500,000
決算額	0	305,000	500,000	—

(5)創業支援アドバイザー派遣制度

創業に必要な知識のアドバイスや、様々な経営課題の解決のために必要な助言・指導を行う専門家(中小企業診断士)を創業予定者に派遣し、費用は市が負担する。

【利用実績】

(単位:件)

	R2	R3	R4	R5	R6
利用件数	3	4	4	4	3
うち起業件数※	2	2	1	4	2

注)R6は12月末時点の件数を記載

【予算－決算実績】

(単位:円)

	R2	R3	R4	R5	R6
当初予算額	480,000	480,000	480,000	480,000	600,000
決算額	300,000	480,000	480,000	480,000	—

注)例年早期に募集枠が埋まるため、令和6年度は予算を増額。

ただし、(公財)奈良県地域産業振興センター奈良県よろず支援拠点による、創業初心者セミナー「夢をかなえる土曜塾」(e ラーニング)が、令和6年5月中旬以降、通年で受講できるようになったため、利用者は減少すると想定される。

(6)創業促進補助金

市内で創業される具体的な計画を有する者からの申請を受け付け、書類選考を行った上で採択された者に対し、経費の50%を最大100万円補助。

【申込実績】

(単位:件)

	R2	R3	R4	R5	R6
申込件数	2	3	5	5	2
内、採択件数	2	1	2	1	2

【予算－決算実績】

(単位:円)

	R2	R3	R4	R5	R6
当初予算額	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	2,000,000
決算額	1,186,000	1,000,000	2,000,000	985,543	—

注)R6は採択件数2件。

(7) 企業立地推進補助金

市内での新規立地・増設・移転・建替に対し、最大5,000万円補助。

	R2	R3	R4	R5	R6
事業計画書件数 認定件数	1	4	1	2	0

注) R6は12月末時点の件数を記載。

注) 平成28年度からの累計認定件数 12件。

(8) かしば産業展

市内企業の情報発信、企業間のマッチング、企業と市民がふれあう場としてH26年度から開催。H30年度から子どもの職業体験「かしばのしごと展」としてリニューアル。

【出展企業・来場者実績】

	R2	R3	R4	R5	R6
出展企業	9社 (オンラインによる開催)	18社 (延期)	18社	20社	29社
体験者	684名 (視聴者)	新型コロナウイルス感染症の影響により延期 (R4.10.23 開催)	407名	490名	723名

注) 体験者は延べ人数

(9) 事業用地登録制度

市内の空き工場や空き店舗、遊休地などの情報を所有者から市に登録していただくことで、市内の未利用地を有効活用するとともに、その登録された情報を市内での工場等の立地、創業などを検討されている方に情報提供する。

【登録件数実績】 令和3年度以降、登録0件

【立地申出実績】 平成30年度以降、申出0件。

—> 上記の状況を改善するため、(公社)奈良県宅地建物取引業協会と協定を締結し、事業用の不動産をスムーズに照会・提供できる「事業用地マッチング支援制度」の運用を令和7年1月より開始。

(10) 香芝みらい塾(商工会補助事業)

地元企業家・金融機関のサポートを受けながら、実際に事業計画を作り、起業に必要なノウハウを学ぶ創業塾で香芝市商工会が主催。H25年度から開始し、H25・H26は講義形式で開催。H27からグループワーク制を導入。

【参加者数実績】

	R2	R3	R4	R5	R6
受講生	6	6	6	6	6
聴講生	—	9	11	3	12
合計	6	15	17	9	18
うち、起業数	5	7	4	3	—

注) 起業数は R6. 12月末現在。起業後の移転・廃業等を含む。

(11) 香芝市地域ブランド「KASHIBA+」(商工会補助事業)

香芝市の保有する地域資源の付加価値を高め、それをブランド化することで、香芝市への愛着を向上させるとともに、それを全国に発信する香芝市地域ブランド「KASHIBA+」を平成28年度より立ち上げ、これまで9回の認定が行われ、計34件が認定された。

(【別表】参照)

【別表】

KASHIBA+認定品一覧

年度	認定回	No.	部門	申請品の名称	申請者
H28	1	1	食品部門	大和香芝のたまご香るプリン	ビアカウンターちょこっと 王寺駅前店
		2	食品部門	悠久の光	澤田酒造株式会社
		3	工業・工芸品 部門	ダルマもりソックス	杉山ニット工業
		4	無形部門	屯鶴峯ものがたり	町づくりを考える会 かんがく 侃諤倶楽部
		5	無形部門	平野地区の香 か びら 平餅作り	平野自治会
		6	無形部門	光と音の祭典「冬彩」 とうさい	冬彩実行委員会
		7	食品部門	かしば香るみそ	ふれあい朝市・香芝
	2	8	食品部門	大和肉鶏の親子丼	日本料理 卯之庵
		9	無形部門	二上山を望む ち またいけ 千股池湖畔	二上山を愛する会
		10	食品部門	大和マイタケ	縄田 多賀司
		11	食品部門	リーフマウンテンエッグ	リーフマウンテンエッグ
H29	3	12	食品部門	ふたかみサブレ プレミアム	株式会社ふたかみ
		13	工業・工芸品 部門	香芝産靴下生地で作る、 オリジナルキャラクターぬいぐるみ	株式会社スプリード
		14	工業・工芸品 部門	PICNIC(ぴくにっく)	吉村化成株式会社
		15	無形部門	香芝検定	香芝検定実行委員会
		16	食品部門	TAM-RING	StellaLune(ステラリュヌ)
		17	食品部門	TAM バーム	StellaLune(ステラリュヌ)
		18	食品部門	TAM バーム KAKERA	StellaLune(ステラリュヌ)
H30	4	19	食品部門	コメコチュイル	ナチュラルカフェ モンステラ

年度	認定回	No.	部門	申請品の名称	申請者
R1	5	20	無形部門	鹿島神社 けっちんざ とぎよ 結鎮座の渡御行事	鹿島神社
		21	食品部門	香芝米粉ブッセ	菓子工房 あき房
		22	食品部門	香芝の勝栗	和菓子舗 松庵
		23	工業・工芸品 部門	レイヤーガラス ガラス面への印刷技術を用いたガラス彫刻品	ガラス彫刻工房 ONO
R2	6	24	無形部門	五位堂 いもの 鋳物	五位堂工業株式会社
R3	7	25	食品部門	特製フォンダンショコラ ちよこの想ひ	日本料理 卯之庵
R4	-	-	—	※申請・認定ともに無し。	—
R5	8	26	食品部門	純米吟醸「初穂乃香」	澤田酒造株式会社
		27	食品部門	ドメーヌキタニプライベートリザーブ	木谷ワイン
R6	9	28	食品部門	葉山のたまごぱん	パン焼人こうじろう
		29	食品部門	メレンゲ	パン焼人こうじろう
		30	食品部門	香芝のイチゴ	中西農園
		31	食品部門	日本酒のメレンゲ	お菓子工房かわい
		32	食品部門	酒粕とココナッツのメレンゲ	お菓子工房かわい
		33	食品部門	みかんジャム	ドルチェ&バル コレガーレ
		34	工業・工芸品 部門	可愛いロボットのピンブローチ	mimima-bee(みみまびー)